

## 《どうでもいい話、その 606》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

3月末から4月にかけては、年度末と年度始めでチェンジ、バトンタッチの季節です。ボランティアで授業支援に行っている小学校、中学校も3月末に卒業式、終業式、教師の離任式があり、この時期コロナの影響で、来賓は呼ばず、保護者も人数制限がありましたが、特別に参加させていただきました。中学校の卒業式は体育館で、3年生の生徒は男女別に座り、一人ずつ名前を呼ばれたら舞台上がり校長先生から卒業証書を受け取ります。その中で女生徒グループの中に男の制服を着た男子生徒が1人いました。どうしてだろうと思いましたが、先生がその男子生徒の名前を呼ぶと女の名前で、ジェンダーフリーでした。離任式は、異動する先生方は舞台上がるとマスクをとって思い出を語り、中には涙を浮かべスピーチする先生もいました。今までマスクをした顔しか見ていないので、マスクを取ると「なーんだ、大したことないんだ！」また「へー、こんな美人だったんだ！」と、感動的な式でした。

岩波より